

平成 31 年度岩手県地域包括ケア研修会（相談援助編）実施要領

1 目的

全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り高め合う地域共生社会を実現するため、地域包括ケアの深化・推進が急務とされ、各市町村においては地域の実情に応じた体制づくりを展開している。

このようななかで、高齢者の生活を支える中核的な役割を担う地域包括支援センターをはじめ、介護支援専門員等対人援助職の多くは、他者との関係において相互作用が生じ、少なからずストレスが増大すると援助者自身のバーンアウト（燃え尽き症候群）につながっている状況もある。このことから、援助者として自分自身のストレスマネジメントを考えセルフケアに取り組んでいくことが必要であり、その手法「認知症行動療法」について理解を深め、対人援助職各々の資質向上を図ることを目的とする。

2 主催

岩手県（運営：公益財団法人いきいき岩手支援財団 岩手県高齢者総合支援センター）

3 共催（予定）

一関地区広域行政組合（主管 一関西部地域包括支援センター）

4 研修日程、内容及び講師

平成 31 年 5 月 20 日（月） 13：00～16：30（受付 12：30～）

テーマ：「対人援助職のための認知行動療法」

講師：洗足ストレスコーピング・サポートオフィス 所長 伊藤 絵美 氏

講師略歴：慶應大学文学部で心理学を専攻、同大学院の社会学研究科博士課程修了。

臨床のかたわら、認知症行動療法のテキスト翻訳や執筆活動にも携わる。

2004 年、認知行動療法を専門とする「洗足ストレスコーピング・サポートオフィス」を開設。

2006 年、ヤングらによるスキーマ療法のテキスト翻訳を出版社に依頼され、その魅力に目覚める。2018 年、ISST（国際スキーマ療法協会）より Advanced Schema Therapist（上級スキーマセラピスト）及び Trainer & Supervisor in Individual Schema Therapy（個人スキーマ療法トレーナー & スーパーバイザー）の認定を受ける。

千葉大学大学院医学研究院 子どものこころの発達教育センター特任准教授も務める。

5 会場（別紙地図参照）

一関市川崎市民センターホール（〒029-0202 一関市川崎町薄衣字諏訪前 7-1）

6 受講対象者

県及び市町村の保健福祉等担当、地域包括支援センター、ランチ、社会福祉協議会、指定居宅介護支援事業所、病院等の職員等

7 定員

200 名

8 受講証明書の発行

研修受講者には、受講証明書を発行しますので、所定の申込書には氏名を丁寧に記入願います。なお、研修への遅刻・早退者へは受講証明書の発行はできませんので、御了承ください。

9 申込方法

別紙申込書に記入のうえ、高齢者総合支援センターに、5月13日（月）までに F A X（019-625-7494）で申し込み願います。

【担当：高齢者総合支援センター 玉山 TEL 019-625-7490】

岩手県高齢者総合支援センター
玉 山 あて

F A X 送信先 019-625-7494

平成 31 年 月 日

平成 31 年度岩手県地域包括ケア研修会（相談援助編）受講申込書

研修日程	平成 3 1 年 5 月 2 0 日（月） （受付：1 2：3 0）1 3：0 0～1 6：3 0
市町村名	
所属	
職種	
氏名	
電話番号	
F A X 番号	
その他	

平成 3 1 年 5 月 1 3 日（月）申込締め切り

※申込書に記入いただいた個人情報は、研修の運営及び受講証明書作成のみで使用させていただきます。